

はじめに

本書は 2018 年「高エネルギー加速器セミナーOHO'18」の講義テキストです。今年のテーマは、「大強度陽子加速器の現状と将来 -さらなる大強度ビームを目指して-」としました。大強度陽子加速器が稼働を開始して、早くも 10 年が経過しました。様々な苦難を乗り越えて、世界最高レベルの陽子ビーム強度を実現しています。今回のセミナーでは、その加速器の現状とさらなる大強度を目指した将来について学びます。

本セミナーでは、大強度陽子加速器の最前線で活躍している 15 名の研究者・技術者の方々に講師をお願いしました。セミナーの講義を快く引き受けてくださるとともに、真夏の暑い最中にテキスト執筆と講義の準備を下さったことに深く感謝し、心よりお礼申し上げます。

また、加速器科学研究奨励会事務局の田村昌弘さんと井上麻紀子さん、OHO セミナー事務局として種々の実務を担当された中島美恵子さん、編集を担当された山崎多鶴子さん、サーバ計算機環境を整えてくださった濁川和幸さん、ならびにホームページ作成を引き受けてくださった中村恵美子さんには、セミナー開催までに多大なるご尽力をいただきました。

最後になりますが、講師陣の選定等において御協力いただきました、小関忠 加速器第一研究系主幹、内藤富士雄 加速器第二研究系主幹に深く感謝いたします。

2018年 8月 OHO'18世話人 小林 幸則